

松本市総合交通戦略

2025年

松本市では、平成27（2015）年に「松本市総合交通戦略」を策定し、自動車分担率約70%の自動車依存社会から脱却するとともに、歩行者・自転車・公共交通を中心とした、あらゆる交通手段がシームレスにつながる人中心の交通まちづくりを目指し、バスの公設民営化や自転車活用推進、ウォーカブルのまちづくりなど、様々な取組を進めています。

現計画は、令和3（2021）年に改訂され、令和7（2025）年に計画期間が満了となることから、昨今の社会情勢の変化や新技術の活用などを踏まえ、新たな交通まちづくりを戦略的に推進するため、次期計画の策定に取り組んでいます。

次期計画策定に当たり、松本市の人の移動状況等の把握のため、パーソントリップ調査を実施しました。

調査主体	松本市
調査対象圏域	松本市
調査圏域人口	約22.56万人（5歳以上人口）
調査体系	

実態調査を以下の3つの方法で実施。

- ①PT調査(小規模)⇒属性×行動×平休による市民の生活実態を対象に要因分析及び②のチューニングデータ
- ②ABS-sim（アクティビティ・ベースド・シミュレーターシミュレーション）
⇒近隣市町との広域流動分析＋簡易将来予測
- ③自動車プローブデータ
⇒市街地の道路を利用する車両の発着地や経路の分析

表 調査手法と調査対象の関係

		人の動き		自動車の動き	
		市内⇄市内	市内⇄市外 市外⇄市外	市街地 発着	市街地 通過
居住地	松本市 居住者	① ミニPT調査		③ 自動車 プローブ	
	近隣市町 居住者				
		② ABS-sim			

資料：令和7年度松本市総合交通戦略策定に係る基礎調査業務委託報告書

PT調査(小規模)

(特徴)

- ・郵送配布・郵送回収のみで実施（WEB調査は未実施）。
- ・都市計画プラットフォーム（国土交通省）のツールを活用して調査物件を作成。
- ・一般的な標本率（6～8%程度）より小規模（1.78%）で実施（下記「標本設定の考え方」に基づき設定）
- ・平日、休日の1日ずつを対象。
- ・多様な分析や戦略的な計画策定に活用できる調査結果データを作成（総合交通戦略策定以外にも活用可能）

(調査規模)

- ・約7,800世帯を調査対象、約2,000世帯（約4,000人）の回収を想定。

標本設定の考え方

本調査では、「現行計画の定量的な評価検証ができること（＝代表交通手段分担率）」と「14 地域別の代表手段分担率（4 区分）」の両方の精度を確保することとして、カテゴリー数を96 と設定しました。算定式に当てはめ、1.78%を標本率としました。

表 必要調査世帯数、必要調査個人数（5 歳以上）の設定

世帯数	110,327	世帯	※住基(R7.5.1時点)
人口(5歳以上)	225,593	人	※住基人口(R7.5.1時点)
必要調査世帯数	1,964	世帯	
必要調査個人数(5歳以上)	4,016	人	

資料：令和7年度松本市総合交通戦略策定に係る基礎調査業務委託報告書

松本市総合交通戦略

2025年

調査結果

8,016世帯に調査票を発送し、2,320世帯から回答を回収。
回収率は28.9%。
14の大ゾーン別では、東山中部地域を除く全地域で目標回収世帯数を達成（東山中部地域の達成率は95.0%と目標に対し6世帯不足）。

・ 発送世帯数	: 8,016 世帯
・ 目標回収世帯数	: 2,107 世帯※
・ 回収世帯数	: 2,320 世帯
・ 回収率	: 28.9%
・ 目標達成率	: 110.1%

※目標有効世帯数 1,999 世帯に対して無効票 5%分を考慮した回収の目標数

資料：令和7年度松本市総合交通戦略策定に係る基礎調査業務委託報告書

自動車プローブデータ

「HONDAインターナビプローブ」を活用し、以下の3点を可視化。
・ 通行実績（交通量）
・ 平均旅行速度
・ 経路分析（指定した道路リンクの前後経路を分析）



図 HONDAインターナビプローブのイメージ



図 可視化の結果(平日6時台交通量)

出典) Honda社HP

資料：令和7年度松本市総合交通戦略策定に係る基礎調査業務委託報告書

ABS-simの構築

国土技術政策総合研究所から貸与されたABSプロトタイプ版を用い、松本市および周辺市町村（塩尻市、安曇野市、山形村、朝日村）を対象としたシミュレーション（ABS-sim）を実施。

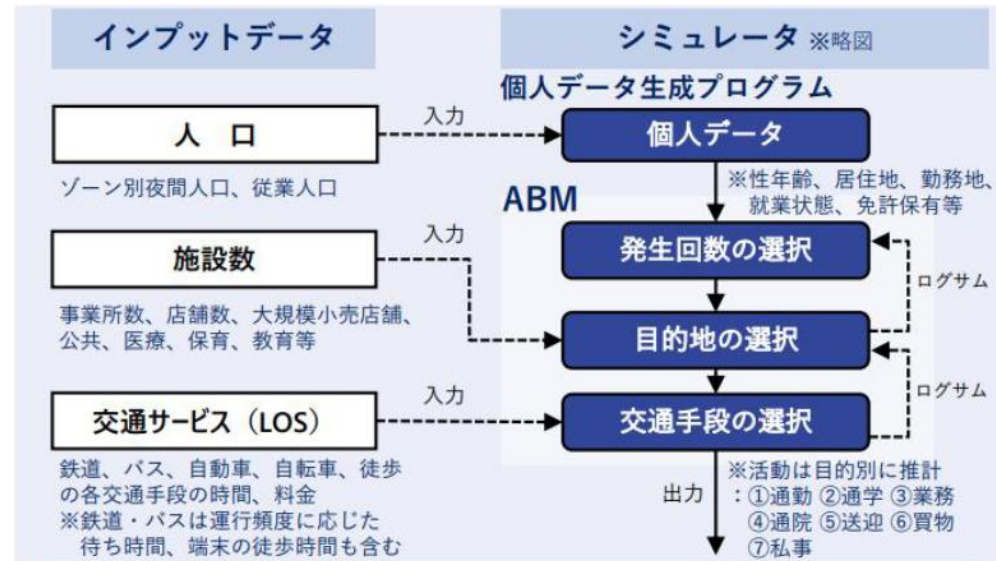


図 全国PT調査データを活用したABSの構成



図 各個人の1日の活動・移動データ

出典) 都市研究部都市施設研究室『ABP Challenge』 - 新たな交通行動分析手法を活用した都市交通プランニングの実現戦略 -)

学生ワークショップ

松本市の現状の課題を抽出するため、学生から幅広く意見を聴取する場として学生ワークショップを2回実施。

<第1回学生ワークショップ>

テーマ：「若者・学生の視点からみた、松本で暮らす上での生活上の課題」

学生4～5名でグループを編成し、全3グループでワークショップを実施。

松本市での生活の中で感じている問題や課題、違和感などについて参加者から意見を挙げてもらい、それらをグルーピングすることで、松本市で暮らす上での生活上の課題を把握。

<第2回学生ワークショップ>

テーマ：「松本の課題を踏まえ、対応する政策を提案する」

参加者募集時に把握した関心テーマに基づき、参加者を以下の4グループに分けてワークショップを実施。各グループには松本市交通ネットワーク課、公共交通課、自転車推進課の職員がそれぞれ1名ずつ参加。各課の取組を説明したうえで、政策検討に係る課題やテーマを抽出し、その解決策や施策について議論。

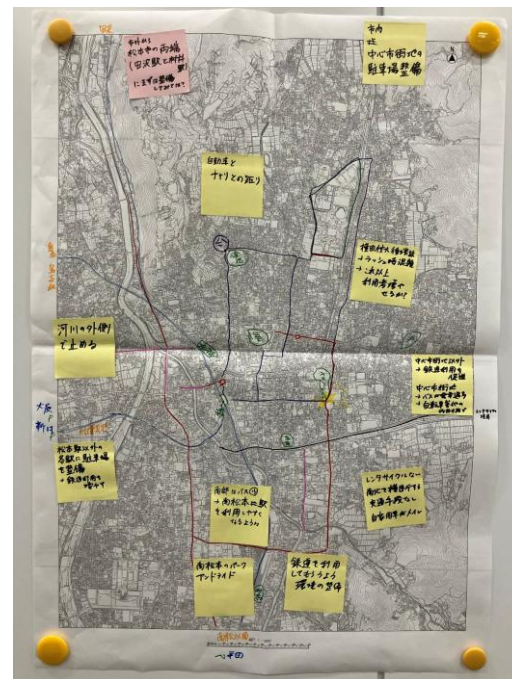
Aグループ：テーマ「道路状況（渋滞など）」

B・Cグループ：テーマ「公共交通（バスや鉄道関係）」

Dグループ：テーマ「自転車」



第1回ワークショップにて、3班のグループワークで作成した資料



第2回ワークショップにて、Aグループのグループワークで作成した資料

物件の作成は、「都市計画プラットフォームの調査支援ツール」として公開されている「調査配布物サンプル」をベースに本調査用にアレンジした。

世帯番号 パーソナルタイプ調査票		世帯の方全員についてこの調査票に記入してください。		■記入法についてのお願い		管理番号									
問1 あなたの世帯の現住所についてお答えください。		松本市		丁目 町字		番地 号 アパート等、専有部を区別する場合はここに記入									
問2 あなたの世帯の方 全員（5歳未満の方も含む）についてお答えください。 ※一筆以上の欄に記載されている方は○（丸）は、本人の最初の記載で回答する欄になります。															
世帯構成人員		記入例		世帯主 1人目		2人目		3人目		4人目		5人目		6人目	
世帯主との続柄	妻	2													
性別	男 ○ 女 ○	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女
年齢	48	歳		歳		歳		歳		歳		歳		歳	
就業形態	パートタイム勤務	1													
職業	接客販売	2													
産業	接客販売業	19													
勤労先・通学先・通園先の所在地	松本丸の内														
自動車運転免許保有状況	①持っている	1. 持っている	1. 持っている	1. 持っている	1. 持っている	1. 持っている	1. 持っている	1. 持っている	1. 持っている	1. 持っている	1. 持っている	1. 持っている	1. 持っている	1. 持っている	1. 持っている
自由に使える自動車の所有権	②家族共有の自動車がある	2. 家族共有の自動車がある	2. 家族共有の自動車がある	2. 家族共有の自動車がある	2. 家族共有の自動車がある	2. 家族共有の自動車がある	2. 家族共有の自動車がある	2. 家族共有の自動車がある	2. 家族共有の自動車がある	2. 家族共有の自動車がある	2. 家族共有の自動車がある	2. 家族共有の自動車がある	2. 家族共有の自動車がある	2. 家族共有の自動車がある	2. 家族共有の自動車がある
デレワーク（オンライン業務）の継続状況	③実施なし	3. 実施なし	3. 実施なし	3. 実施なし	3. 実施なし	3. 実施なし	3. 実施なし	3. 実施なし	3. 実施なし	3. 実施なし	3. 実施なし	3. 実施なし	3. 実施なし	3. 実施なし	3. 実施なし
以前のお住まい（市区町村など）	東京都 杉並区	東京都 杉並区	東京都 杉並区	東京都 杉並区	東京都 杉並区	東京都 杉並区	東京都 杉並区	東京都 杉並区	東京都 杉並区	東京都 杉並区	東京都 杉並区	東京都 杉並区	東京都 杉並区	東京都 杉並区	東京都 杉並区
現在のお住まいへの転居時期	2015														
表1 職種		表2 就業形態		表3 職業		表4 産業									
1. 世帯主又は代表者	1. 正職の役員・従業員	1. 経営の職業	1. 農業、林業	1. 漁業	12. 学術研究										
2. 世帯主以外の親類	2. 臨時労働者の派遣社員	2. 管理の職業	2. 畜産、牧畜業	2. 漁業	13. 娯楽、娯楽サービス業										
3. 子	3. パート・アルバイト・契約社員・その他	3. 事務の職業	3. 鉱業、採石業、砂利採取業	3. 鉱業	14. 生活関連サービス業、娯楽業										
4. 世帯の親類	4. 学生・生徒・児童など	4. サービス業	4. 建設業	4. 建設業	15. 教育、学習支援業										
5. 世帯主の配偶者の父母	5. 自営業・事業家・農業者	5. サービス業	5. 電気・ガス・熱供給・水道業	5. 電気・ガス・熱供給・水道業	16. 医療、福祉										
6. 孫	6. 学生・生徒・児童など	6. 保健衛生業	6. 情報通信業	6. 情報通信業	17. 複合サービス事業										
7. 兄弟姉妹	7. 専業主婦・主夫	7. 農林水産業	7. 運輸業、郵便業	7. 運輸業、郵便業	18. ツーリズム業										
8. その他	8. 無職	8. 生産工程	8. 卸売業、小売業	8. 卸売業、小売業	19. 公務										
9. その他	9. その他	9. 輸送・機械運搬業	9. 金融業、保険業	9. 金融業、保険業	産業の分類は以下へ										
10. その他	10. その他	10. 建設・探掘	10. 不動産業、物品賃貸業	10. 不動産業、物品賃貸業	産業の分類は以下へ										

問3 世帯で所有、または通常使用している自動車の台数をお答えください。
※新車、中古車すべてを使用して通勤・通学などの車も含まれます。 ※お持ちでない場合は空欄にしてください。

台

※新車と中古車を自動車で含みます。

分類について

職業	説明
1. 管理的職業	組織内部の経営、管理、執行計画の樹立・作業の監督・制御等に従事するもの
2. 専門的・技術的職業	科学的知識を応用した技術に従事するもの、及び「医療・教育・法律・宗教・芸術」その他の専門的技術的な仕事に従事するもの
3. 事務	庶務・文書・人事・調査・企画・会計などの仕事、事務及び事務用機器の操作の仕事に従事するもの
4. 販売	商品の仕入・販売、売先、金融商品の仲介・取次・代理、保険等の営業の仕事に従事するもの
5. サービス職業	接客・顧客・運送・介護・身障者の利用促進などのサービス、家事サービスや娯楽に携わるサービスの仕事に従事するもの
6. 保安職業	自衛官・警察官・海上保安官・消防官など国家の防衛、社会・個人・財産の保護、法と秩序の維持などの仕事に従事するもの
7. 農林漁業	農林漁業関係の仕事並びにこれに関連する仕事に従事するもの
8. 生産工程	生産設備の管理・監視、原料・材料の加工、機械器具の組立・調整・修理・検査・組立・印刷・製本の作業などの仕事に従事するもの
9. 輸送・機械運転	電車・自動車・船舶・航空機などの運転・操縦の仕事、並びに施設機械及び生産機械などに操作する仕事に従事するもの
10. 建設・採掘	建設、電気工事に係る作業を行う仕事、ダム・トンネルの掘削などの仕事、資源の探査・採掘・採取・探査・選鉱の仕事に従事するもの
11. 運搬・保管・包装等	自ら身体を使って行う定期的な作業のうち、運搬・配達・梱包・荷造・包装に従事するもの
12. その他	いずれの項目にも分類しえないもの

産業	説明
1. 農業、林業	農業・林業及びこれらに直接関係するサービス業務、農産加工サービス業務等
2. 漁業	水産動植物の採捕・養殖及びこれらに直接関係するサービス業務
3. 鉱業、採石業、砂利採取業	鉱物の採掘・採石、採掘作業、鉱山開閉作業、鉱山内の鉱物運搬等の作業、その他鉱山に直結する作業
4. 建設業	建設工事（建築物・土木施設等の新設・修繕・移築）、土地や地盤等の改良・造成、機械装置の設置解体等）の施工
5. 製造業	新たな製品の加工製造または加工
6. 電気・ガス・熱供給・水道業	電気・ガス・熱エネルギー・蒸気・温水の供給、汚水・雨水等の処理
7. 情報通信業	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・映画等の情報の加工及び伝送、ソフトウェア・電子計算機のプログラムの作成、インターネットを通じた上記以外の通信及び情報サービス
8. 運輸業、郵便業	旅客・自動車・船舶・航空機等による旅客、貨物の運送、倉庫業、運送に相関するサービス、郵便物や信使物の運送
9. 卸売業、小売業	商品の購入を行い個人利用または業務用に販売、経産の加工・取引提供
10. 金融業、保険業	金融業（銀行等による資金の融通、資金取引の介介等）及び保険業（生命保険・損害保険・共済事業等の保険業、保険サービス業）
11. 不動産業、物品賃貸業	不動産の売買・賃貸・管理等若その代理・仲介、機械器具等の商品の賃貸
12. 学術研究、専門・技術サービス業	学術的・研究的・調査研究、法律・財務・会計・経営・戦略等々専門的な知識サービスの提供、文芸・芸術サービスの創作・デザイン、広告サービスの提供、その他専門的な技術サービス提供
13. 宿泊業、飲食サービス業	宿泊の提供、食料品や飲料の提供
14. 生活関連サービス業、娯楽業	洗濯・美容・浴場業など個人の清潔や心身のリラックスを促進するためのサービスの提供、映画・演劇などの娯行及び娯楽の提供、その他個人を対象としたサービスの提供
15. 教育、学習支援業	学校・通信教育事業・学習塾・図書館・博物館・美術館など、学校教育やその支援・補強活動、学校教育以外の教育
16. 医療、福祉	医師や歯科医師等による医療の提供、保健師・健康診断施設・検疫所など保健衛生に関するサービスの提供、社会福祉・社会福祉・介護事業に關するサービスの提供
17. 複合サービス事業	娯楽型・農林水産業共同組合・事業協同組合などの複合的なサービスを提供する事業所
18. 農林水産業（他に分類されないもの）	農産物製造業、自動車製造業、機械修理業、職業紹介・労働者派遣業、その他の事業サービス業、政治・経済・文化団体・宗教、その他のサービス業、外国産品
19. 公務	国又は地方公共団体の機関のうち、国会・裁判所・中央官庁及びその地方支分部局・都府県庁・市区役所・市町村議会と本家の立法・司法・行政事務を行う官公署

世帯票

調査票

個人票 (平日)

[illegible]

◆4番目に行った場所

1. 自宅

2. (世帯番で記入した)勤務先・通学先・通園先

3. 上記以外(住所または施設名称を記入)

市 区 町 村

番 地

アパート名・マンション名等(必須記入)

(施設名称)

丁 目 町 字

手 段 1

手 段 2

手 段 3

手 段 4

手 段 5

手 段 6

手 段 7

手 段 8

手 段 9

手 段 10

手 段 11

手 段 12

手 段 13

手 段 14

手 段 15

手 段 16

手 段 17

手 段 18

手 段 19

手 段 20

手 段 21

手 段 22

手 段 23

手 段 24

手 段 25

手 段 26

手 段 27

手 段 28

手 段 29

手 段 30

手 段 31

手 段 32

手 段 33

手 段 34

手 段 35

手 段 36

手 段 37

手 段 38

手 段 39

手 段 40

手 段 41

手 段 42

手 段 43

手 段 44

手 段 45

手 段 46

手 段 47

手 段 48

手 段 49

手 段 50

手 段 51

手 段 52

手 段 53

手 段 54

手 段 55

手 段 56

手 段 57

手 段 58

手 段 59

手 段 60

手 段 61

手 段 62

手 段 63

手 段 64

手 段 65

手 段 66

手 段 67

手 段 68

手 段 69

手 段 70

手 段 71

手 段 72

手 段 73

手 段 74

手 段 75

手 段 76

手 段 77

手 段 78

手 段 79

手 段 80

手 段 81

手 段 82

手 段 83

手 段 84

手 段 85

手 段 86

手 段 87

手 段 88

手 段 89

手 段 90

手 段 91

手 段 92

手 段 93

手 段 94

手 段 95

手 段 96

手 段 97

手 段 98

手 段 99

手 段 100

チェーン店等の場合は、Aナンバー○○○など、店舗名を記入

目的地での活動: 表1 から選択

◆5番目に行った場所

1. 自宅

2. (世帯番で記入した)勤務先・通学先・通園先

3. 上記以外(住所または施設名称を記入)

市 区 町 村

番 地

アパート名・マンション名等(必須記入)

(施設名称)

丁 目 町 字

手 段 1

手 段 2

手 段 3

手 段 4

手 段 5

手 段 6

手 段 7

手 段 8

手 段 9

手 段 10

手 段 11

手 段 12

手 段 13

手 段 14

手 段 15

手 段 16

手 段 17

手 段 18

手 段 19

手 段 20

手 段 21

手 段 22

手 段 23

手 段 24

手 段 25

手 段 26

手 段 27

手 段 28

手 段 29

手 段 30

手 段 31

手 段 32

手 段 33

手 段 34

手 段 35

手 段 36

手 段 37

手 段 38

手 段 39

手 段 40

手 段 41

手 段 42

手 段 43

手 段 44

手 段 45

手 段 46

手 段 47

手 段 48

手 段 49

手 段 50

手 段 51

手 段 52

手 段 53

手 段 54

手 段 55

手 段 56

手 段 57

手 段 58

手 段 59

手 段 60

手 段 61

手 段 62

手 段 63

手 段 64

手 段 65

手 段 66

手 段 67

手 段 68

手 段 69

手 段 70

手 段 71

手 段 72

手 段 73

手 段 74

手 段 75

手 段 76

手 段 77

手 段 78

手 段 79

手 段 80

手 段 81

手 段 82

手 段 83

手 段 84

手 段 85

手 段 86

手 段 87

手 段 88

手 段 89

手 段 90

手 段 91

手 段 92

手 段 93

手 段 94

手 段 95

手 段 96

手 段 97

手 段 98

手 段 99

手 段 100

チェーン店等の場合は、Aナンバー○○○など、店舗名を記入

目的地での活動: 表1 から選択

◆6番目に行った場所

1. 自宅

2. (世帯番で記入した)勤務先・通学先・通園先

3. 上記以外(住所または施設名称を記入)

市 区 町 村

番 地

アパート名・マンション名等(必須記入)

(施設名称)

丁 目 町 字

手 段 1

手 段 2

手 段 3

手 段 4

手 段 5

手 段 6

手 段 7

手 段 8

手 段 9

手 段 10

手 段 11

手 段 12

手 段 13

手 段 14

手 段 15

手 段 16

手 段 17

手 段 18

手 段 19

手 段 20

手 段 21

手 段 22

手 段 23

手 段 24

手 段 25

手 段 26

手 段 27

手 段 28

手 段 29

手 段 30

手 段 31

手 段 32

手 段 33

手 段 34

手 段 35

手 段 36

手 段 37

手 段 38

手 段 39

手 段 40

手 段 41

手 段 42

手 段 43

手 段 44

手 段 45

手 段 46

手 段 47

手 段 48

手 段 49

手 段 50

手 段 51

手 段 52

手 段 53

手 段 54

手 段 55

手 段 56

手 段 57

手 段 58

手 段 59

手 段 60

手 段 61

手 段 62

手 段 63

手 段 64

手 段 65

手 段 66

手 段 67

手 段 68

手 段 69

手 段 70

手 段 71

手 段 72

手 段 73

手 段 74

手 段 75

手 段 76

手 段 77

手 段 78

手 段 79

手 段 80

手 段 81

手 段 82

手 段 83

手 段 84

手 段 85

手 段 86

手 段 87

個人票(平日)

調査票

個人票（休日）

松本市パーソナリティ調査
個人票（休日）

世帯票の5歳以上の方一人ひとりにて記入してください。

◆あなたは世帯票の何人目ですか。 人目 ※世帯票の1人目から記入してください。

◆あなたの調査日（休日）はいつですか。 令和7年 月 日 曜日 左の調査日の午前（深夜）3時から翌日午前（深夜）3時までの行動について同封の「記入のしかた」を参考にお答えください。

最初いた場所
年齢3歳以上の場所
1. 自宅
2. (世帯票で記入した) 勤務先・通学先・通園先
3. 上記以外（住所または施設名称を記入）

調査対象日に外出しましたか？ 1. はい 2. いいえ → 外出しなかった理由

◆1番目に行った場所
1. 自宅
2. (世帯票で記入した) 勤務先・通学先・通園先
3. 上記以外（住所または施設名称を記入）

1番目に行った場所の出発時刻： 1. 午前 2. 午後 時 分
1番目に行った場所の到着時刻： 1. 午前 2. 午後 時 分
1番目の場所に行きまでの交通手段： 表2 から選択

◆2番目に行った場所
1. 自宅
2. (世帯票で記入した) 勤務先・通学先・通園先
3. 上記以外（住所または施設名称を記入）

2番目に行った場所の出発時刻： 1. 午前 2. 午後 時 分
2番目に行った場所の到着時刻： 1. 午前 2. 午後 時 分
2番目の場所に行きまでの交通手段： 表2 から選択

◆3番目に行った場所
1. 自宅
2. (世帯票で記入した) 勤務先・通学先・通園先
3. 上記以外（住所または施設名称を記入）

3番目に行った場所の出発時刻： 1. 午前 2. 午後 時 分
3番目に行った場所の到着時刻： 1. 午前 2. 午後 時 分
3番目の場所に行きまでの交通手段： 表2 から選択

◆4番目に行った場所
1. 自宅
2. (世帯票で記入した) 勤務先・通学先・通園先
3. 上記以外（住所または施設名称を記入）

4番目に行った場所の出発時刻： 1. 午前 2. 午後 時 分
4番目に行った場所の到着時刻： 1. 午前 2. 午後 時 分
4番目の場所に行きまでの交通手段： 表2 から選択

◆5番目に行った場所
1. 自宅
2. (世帯票で記入した) 勤務先・通学先・通園先
3. 上記以外（住所または施設名称を記入）

5番目に行った場所の出発時刻： 1. 午前 2. 午後 時 分
5番目に行った場所の到着時刻： 1. 午前 2. 午後 時 分
5番目の場所に行きまでの交通手段： 表2 から選択

◆6番目に行った場所
1. 自宅
2. (世帯票で記入した) 勤務先・通学先・通園先
3. 上記以外（住所または施設名称を記入）

6番目に行った場所の出発時刻： 1. 午前 2. 午後 時 分
6番目に行った場所の到着時刻： 1. 午前 2. 午後 時 分
6番目の場所に行きまでの交通手段： 表2 から選択

◆7番目に行った場所
1. 自宅
2. (世帯票で記入した) 勤務先・通学先・通園先
3. 上記以外（住所または施設名称を記入）

7番目に行った場所の出発時刻： 1. 午前 2. 午後 時 分
7番目に行った場所の到着時刻： 1. 午前 2. 午後 時 分
7番目の場所に行きまでの交通手段： 表2 から選択

◆8番目以降の移動
8番目以降の移動がある方はサポートセンター（TEL 0120-987-908）までお問合せください。

表1 目的地での活動
(住事・業務・学業)
1. 勤務先での仕事
2. 勤務先以外でのデスクワーク
3. 勤務先以外での打合せ・営業等
4. 配達・仕入れ等
5. その他の仕事
6. 通学先・通園先への登校・登園
(私事)
7. 食料品・日用品等の買物
8. 食料品・日用品以外の買物
9. 受診・デパート
10. 送迎・つきあい
11. 散歩・ジョギング・運動
12. 食事・社交
13. 娯楽・文化活動
14. 観光・旅行・レジャー
15. 習い事・学習
16. その他の私事
(その他)
17. 備考

表2 交通手段
1. 鉄道
2. 路線バス・コミュニティバス
3. タクシー・ハイヤー
4. デマンド交通（のりとも）
5. 送迎バス・サービス
6. 軽便電車
7. 乗用車（軽便車以外）
8. 貨物車・軽トラック
9. レンタカー・カーシェアリング
10. 原付・バイク
11. 自転車
12. レンタサイクル・シェアサイクル
13. パーソナルモビリティ（電動キックボード等）
14. 徒歩・車いす
15. 航空機
16. その他

ウラ面へ

松本市パーソナリティ調査
個人票（休日）

表1 目的地での活動
(住事・業務・学業)
1. 勤務先での仕事
2. 勤務先以外でのデスクワーク
3. 勤務先以外での打合せ・営業等
4. 配達・仕入れ等
5. その他の仕事
6. 通学先・通園先への登校・登園
(私事)
7. 食料品・日用品等の買物
8. 食料品・日用品以外の買物
9. 受診・デパート
10. 送迎・つきあい
11. 散歩・ジョギング・運動
12. 食事・社交
13. 娯楽・文化活動
14. 観光・旅行・レジャー
15. 習い事・学習
16. その他の私事
(その他)
17. 備考

表2 交通手段
1. 鉄道
2. 路線バス・コミュニティバス
3. タクシー・ハイヤー
4. デマンド交通（のりとも）
5. 送迎バス・サービス
6. 軽便電車
7. 乗用車（軽便車以外）
8. 貨物車・軽トラック
9. レンタカー・カーシェアリング
10. 原付・バイク
11. 自転車
12. レンタサイクル・シェアサイクル
13. パーソナルモビリティ（電動キックボード等）
14. 徒歩・車いす
15. 航空機
16. その他

◆8番目以降の移動
8番目以降の移動がある方はサポートセンター（TEL 0120-987-908）までお問合せください。

！ 返送前にご確認ください

ご協力ありがとうございました。

個人票（休日）

各種調査物件

挨拶状(ご協力のお願い)

※調査の信頼性を示すため、挨拶状に松本市長の写真を掲載

この用紙は調査に必要な情報が記載されています。調査を終えるまで、大切に保管して下さい。

〒XXX-XXXX
〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町X丁目X-X

山田 太郎（仮） 様

1121234511212#

松本市パーソントリップ調査へのご協力のお願い

日頃から松本市政に、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
この度、松本市にお住まいの皆様の日頃の移動実態を調査する「松本市パーソントリップ調査」を実施いたします。この調査は、日頃の生活の中で、「どのような人が」、「いつ」、「どこからどこへ」、「どのような目的で」、「どのような交通手段を利用して」移動しているのかの調査であり、調査結果は、今後のまちづくりや交通のあり方などの検討に役立てます。
ご多忙のところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査の対象者は、松本市にお住まいの方の中から、あなたのご家庭をはじめとする約8,000世帯の方を令和7年4月末時点の住民基本台帳から無作為に抽出させていただきました。

また、いただいた回答に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づいて厳重に保護され、調査目的以外には使用いたしません。

令和7年6月 松本市長 萩原 洋

ご回答に必要な情報

あなたの調査日
(平日・休日1日ずつ)

平日 令和7年 6月 XX日(○) 休日 令和7年 6月 XX日(日)

投函期限 令和7年 XX月 XX日(○)

上記の投函期限までに調査票に回答頂き、同封の返信用封筒で返信(投函)ください。

詳細は裏面をご覧ください

調査のご説明

パーソントリップ調査は、「どのような人が」、「いつ」、「どこからどこへ」、「どのような目的で」、「どのような交通手段を利用して」移動しているのかの調査です。表面の「ご回答に必要な情報」欄に記載された「あなたの調査日」の1日の移動や活動の実態をご回答ください。
調査結果は、今後のまちづくりや交通のあり方などの検討に役立てます。



ご回答方法

- 1 同封の世帯票にお答えください。
※世帯の全員についてご記入ください。
 - 2 調査日を確認し、その日の移動を個人票に記入してください。
※個人票は世帯票のうち5歳以上の方について平日休日の両方にご記入ください。
 - 3 回答した世帯票・個人票を同封の返信用封筒に入れて投函してください。
-

お問い合わせ先 不明な点などがあれば、下記までお問い合わせください。

松本市パーソントリップ調査 サポートセンター
TEL 0120-987-908 (フリーダイヤル) 受付時間: (09:00~18:00) 日曜・祝日を除く

調査主体 | 松本市役所 交通部 交通ネットワーク課
TEL : 0263-34-3286 (内線2341) 受付時間 (08:30~17:15) 土曜・日曜・祝日を除く
〒390-8620 長野県松本市丸の内3番7号

挨拶状(ご協力のお願い)

各種調査物件

お礼兼督促状

※調査の信頼性を示すため、お礼兼督促状に松本市長の写真を掲載

郵便はがき

料金別納郵便

〒XXX-XXXX
〇〇県〇〇市〇区〇〇町X-X

山田 太郎（仮） 様

1121234511212#

 松本市役所

松本市パーソントリップ調査にご協力いただきありがとうございます

この調査の結果は、松本市の今後のまちづくりや交通のあり方等の検討に役立てます。

お問い合わせ先 松本市パーソントリップ調査サポートセンター（返還先）
TEL 0120-987-908 (09:00～18:00) 日曜・祝日を除く
〒116-8741 東京都荒川区西日暮里2丁目40-10 SRCビル

調査主体 松本市役所 交通部 交通ネットワーク課
TEL 0263-34-3286 (内線2341) (08:30～17:15) 土曜・日曜・祝日を除く
〒390-8620 長野県松本市丸の内3番7号

松本市パーソントリップ調査
ご協力へのお礼

日頃から、松本市のまちづくりに格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

過日、郵便にてお送りいたしました「松本市パーソントリップ調査」にご協力いただきありがとうございます。ご回答いただきました内容は、松本市の今後のまちづくりや交通のあり方などの検討のために役立てていきます。皆様方には、お手数をおかけいたしました。本状をもってお礼にかえさせていただきます。

なお、まだご回答いただいていない方におかれましては、ご多忙のところ誠に申し訳ありませんが、調査へのご理解をいただきまして、是非、ご協力くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。



令和7年X月

市長 萩原

※なお、このはがきは調査対象となられたすべての世帯に送付しています。すでに調査にご協力いただけない旨をご連絡いただいた方には、行き違いとなりましたこととお詫びいたします。

ご不明な点などがありましたら、表面記載のサポートセンターまでお問い合わせください。

ご回答方法

過日送付した調査票にご回答いただき、同封した返信用封筒にてご返送ください。

同封の世帯票にお答えください。
※世帯の全員についてご記入ください。

調査日を確認し、その日の移動を個人票に記入してください。
※個人票は世帯票のうち5歳以上の方について平日休日の両方にご記入下さい。

回答した世帯票・個人票を同封の返信用封筒に入れて投函してください。

調査票をお持ちでない方は表面記載のサポートセンターまでご連絡ください。

お礼兼督促状

各種調査物件

返信用封筒

料金受取人住所
長野県松本市
3357
差出有効期間
令和7年8月
31日まで
<切手不要>

116-8741

〈受取人〉
東京都荒川区西日暮里二丁目四〇一〇SRCビル

松本市
パーソナリティ調査
サポートセンター
行

返信用封筒



ご協力ありがとうございます

切手を貼らずに投函してください

 調査主体 | 松本市役所 交通部 交通ネットワーク課

TEL : 0263-34-3286 (内線2341) (08:30~17:15)
土曜・日曜・祝日を除く

〒390-8620 長野県松本市丸の内3番7号

ー返信前にご確認くださいー

【世帯票について】
☐ 世帯の方全員(現在同居されている5歳未満の方も含めたご家族全員)についてご記入いただきましたか。

【個人票について】
☐ 5歳以上の世帯の方全員についてご記入いただきましたか。
☐ 平日・休日ともにご記入いただきましたか。
☐ 「帰宅」も1つの移動としてご記入いただきましたか。

記入していただきました「世帯票」と「個人票」をこの封筒に入れて、ポストにご投函ください。

ご協力ありがとうございました。

返信用封筒

記入のしかた

出典：令和 7 年度 松本市総合交通戦略策定に係る 基礎調査業務委託 報告書

調査票

記入のしかた

個人票の書き方

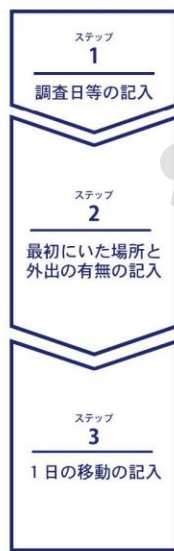
2～7ページ

個人票では、調査日の1日の移動についてお答えいただけます。

記入の進め方

調査は大きく3つのステップに分かれています。

- ステップ1 調査日等の記入
- ステップ2 最初にいた場所と外出の有無の記入
- ステップ3 1日の移動の記入



- a. 世帯票でご自身の該当する○人目の数をご記入ください。
b. 「ご協力をお願い」に記載のあなたの調査日をご記入ください。
- c. 調査日の午前3時に滞在していた場所をご記入ください。
1 住所の記入例 ▶▶ 4ページ
- d. 調査日に外出した方は、はいに○をしていただき、ステップ3にお進みください。調査日に外出しなかった方は、いいえに○をしていただき、外出しなかった理由をお選びください。外出しなかった方は、回答はこれで終了です。
- e. 移動して到着した先（目的地）とそこまでの移動についてそれぞれの項目にご記入ください。最後に帰宅するまで順番に記入してください。
- 詳しい記入方法 ▶▶ 4ページ ■ 「1回の移動」とは ▶▶ 5ページ

2

個人票の書き方

1日の移動の例



【目的地への移動の内容を記入してください】



3

記入例

最初にいた場所

1 自宅

2 世帯で記入した（勤務先・通学先・通園先）

3 上記以外（住所または施設名称を記入）

調査対象日の午前3時は自宅にいた

1 最初にいった場所

2 最初にいった場所の時刻

3 最初にいった場所の時刻

4 最初にいった場所の時刻

5 最初にいった場所の時刻

6 最初にいった場所の時刻

7 最初にいった場所の時刻

8 最初にいった場所の時刻

9 最初にいった場所の時刻

10 最初にいった場所の時刻

11 最初にいった場所の時刻

12 最初にいった場所の時刻

13 最初にいった場所の時刻

14 最初にいった場所の時刻

15 最初にいった場所の時刻

16 最初にいった場所の時刻

17 最初にいった場所の時刻

18 最初にいった場所の時刻

19 最初にいった場所の時刻

20 最初にいった場所の時刻

21 最初にいった場所の時刻

22 最初にいった場所の時刻

23 最初にいった場所の時刻

24 最初にいった場所の時刻

25 最初にいった場所の時刻

26 最初にいった場所の時刻

27 最初にいった場所の時刻

28 最初にいった場所の時刻

29 最初にいった場所の時刻

30 最初にいった場所の時刻

31 最初にいった場所の時刻

32 最初にいった場所の時刻

33 最初にいった場所の時刻

34 最初にいった場所の時刻

35 最初にいった場所の時刻

36 最初にいった場所の時刻

37 最初にいった場所の時刻

38 最初にいった場所の時刻

39 最初にいった場所の時刻

40 最初にいった場所の時刻

41 最初にいった場所の時刻

42 最初にいった場所の時刻

43 最初にいった場所の時刻

44 最初にいった場所の時刻

45 最初にいった場所の時刻

46 最初にいった場所の時刻

47 最初にいった場所の時刻

48 最初にいった場所の時刻

49 最初にいった場所の時刻

50 最初にいった場所の時刻

51 最初にいった場所の時刻

52 最初にいった場所の時刻

53 最初にいった場所の時刻

54 最初にいった場所の時刻

55 最初にいった場所の時刻

56 最初にいった場所の時刻

57 最初にいった場所の時刻

58 最初にいった場所の時刻

59 最初にいった場所の時刻

60 最初にいった場所の時刻

61 最初にいった場所の時刻

62 最初にいった場所の時刻

63 最初にいった場所の時刻

64 最初にいった場所の時刻

65 最初にいった場所の時刻

66 最初にいった場所の時刻

67 最初にいった場所の時刻

68 最初にいった場所の時刻

69 最初にいった場所の時刻

70 最初にいった場所の時刻

71 最初にいった場所の時刻

72 最初にいった場所の時刻

73 最初にいった場所の時刻

74 最初にいった場所の時刻

75 最初にいった場所の時刻

76 最初にいった場所の時刻

77 最初にいった場所の時刻

78 最初にいった場所の時刻

79 最初にいった場所の時刻

80 最初にいった場所の時刻

81 最初にいった場所の時刻

82 最初にいった場所の時刻

83 最初にいった場所の時刻

84 最初にいった場所の時刻

85 最初にいった場所の時刻

86 最初にいった場所の時刻

87 最初にいった場所の時刻

88 最初にいった場所の時刻

89 最初にいった場所の時刻

90 最初にいった場所の時刻

91 最初にいった場所の時刻

92 最初にいった場所の時刻

93 最初にいった場所の時刻

94 最初にいった場所の時刻

95 最初にいった場所の時刻

96 最初にいった場所の時刻

97 最初にいった場所の時刻

98 最初にいった場所の時刻

99 最初にいった場所の時刻

100 最初にいった場所の時刻

記入のしかた

調査票

記入のしかた

個人票の詳しい記入方法

住所の書き方

「最初にいた場所」、および「○番目に行った場所」は、まず場所の種類を「1. 自宅」、「2. (世帯票で記入した) 普段の勤務先・通学先・通園先」、「3. 上記以外」からお選びください。「3. 上記以外」の場合は、住所または施設名称のいずれかを記入してください。
※世帯票でご記入いただいた「勤務先」以外の場所に通勤した場合は、3. をお選びいただき、住所または施設名称をご記入ください。
学生でアルバイトをされている場合は、「3. 上記以外」をお選びいただき、勤務先の住所と施設名称をご記入ください。

！ポイント

- 住所は、番・番地・号まで記入してください。
- 施設名称は、店舗名、会社であれば支社名まで、大学はキャンパス名まで記入してください。

例

- ・○○スーパー ××店
- ・○○大学 ××キャンパス

移動の目的

目的地まで移動した理由（目的地での活動内容）を、表1 から選択します。一つの場所で複数の目的の活動をした場合（ショッピングモールで映画と食事、買物した場合等）は、最も主要な目的を1つご記入ください。
あてはまるものがわからない場合 ▶▶ 7 ページへ

出発時刻・到着時刻

目的地へ出発した時刻と、到着した時刻をご記入ください。

交通手段

目的地までの移動で利用した交通手段を記入します。交通手段は、表2 からお選びください。
鉄道やバスを利用された方は、乗車駅（バス停）・降車駅（バス停）もご記入ください。

！ポイント

- 駅やバス停に行くための徒歩や自転車も交通手段に含まれます。
- 乗り換えのための徒歩は記入しないでください。

例

駅までの徒歩は記入 鉄道間の乗り換えのための徒歩は記入しない 目的地までの徒歩は記入

徒歩 乗車駅 鉄道 上高地線 降車駅 徒歩

運転の有無

1回の移動のうち、交通手段で「自動車」を1度でも利用した場合は、この欄もご記入ください。

！ポイント

帰宅も重要な移動の一つです。忘れずに記入ください。

4

個人票の書き方

「1回の移動」とは

出発地から勤務先や通院先などの目的地へ到着するまでの動きを、1回の移動として、その日1日に行なった移動を順番にご記入ください。

！ポイント

以下のような動きは「1回の動き」とは扱いませんので、記入の必要はありません。

- 乗り換えのための徒歩
- 目的地へ向かう途中でのコンビニ、売店、自動販売機などでの買物
- 同じ建物内・敷地内での訪問、買物、建物間の移動
- 電車、バス、ハイヤー、タクシーの乗務員としての動き
- 緊急時（火事・自動車事故など）の外出
- 付近の路上での遊び、掃除、ゴミ捨て、積みおろし作業、買物など
- 田、畑、山林の中や河川、湖上だけでの作業のための移動

調査対象日と調査対象時間について

同封の「ご協力お願い」に記載してある日付の午前（深夜）3時から翌日の午前（深夜）3時が、「調査対象日」となります。調査対象日について、1日の移動を記入してください。なお、出発時刻が調査対象日に含まれる場合、調査日を超える時間での移動でも記載してください。

5

記入のしかた

調査票

記入のしかた

こんな時は、どう回答すればいいの？

散歩をしてどこにも寄らずに帰ってきた

散歩やドライブなど、目的地が特でない場合は、一番遠い所を目的地として、記入してください。

配達の仕事をしていて、沢山の場所に立ち寄っている

荷物の配達、集金、セールスなどの一つの目的でせまい範囲（おおむね町・丁目単位）内の複数箇所に立ち寄った場合は、せまい範囲の代表地点、または主要施設を目的地とし、行きおよび帰りをそれぞれ一つの移動として記入してください。

商店街などで複数の店舗で買い物して帰る場合も、同様の考え方です。

ただし、市町村など広い範囲にわたって多くの得意先を回る場合は、それぞれの配達先を狭い範囲ごとにまとめ、狭い範囲相互間の動きのそれぞれの動きとして、せまい範囲の代表地点、または主要施設を到着地とします。

家の階下にあるコンビニで買い物した

同じ建物内・敷地内での訪問、買物、建物間などでの移動は、基本的に記入の必要はありません。

ただし、団地内での棟と棟の移動など、一度路上に出る場合はひとつの移動としてご記入ください。

その他、回答方法でお困りのことがございましたら、
本冊子表紙に記載の**サポートセンター**まで、お問い合わせください

6

個人票の書き方

目的地での活動の具体例

選択肢	具体的な内容
1 勤務先での仕事	勤務先での事務作業・デスクワーク、打合せ・会議、販売、接客・サービス、軽作業、農林漁業作業等の仕事（勤務先以外での仕事は「2～5」で回答）
2 勤務先以外でのデスクワーク	勤務先以外での事務作業やオンライン会議 勤務先以外（サテライトオフィスやコワーキングスペース等）での事務作業、オンライン会議などの仕事
3 勤務先以外での打合せ・営業等	打合せ・会議・営業等の先で人と会って行う仕事 勤務先以外での打合せ、会議、営業、商談、セールス、医師往診、講演、研修などの対面で人と会って行う仕事
4 配達・仕入れ等	勤務先以外へのモノの配達・仕入れ等 取引先への納品、商店・デパートの配達、出前、新聞などの配達、郵便配達、製造工場から商店・卸売業者への製品輸送、製造業者の原料仕入れ、製造工場から卸売業者などへの製品輸送、卸売・商社・小売の製品仕入れ、中央市場・魚市場・青果市場からの仕入れなど
5 その他の仕事	田畑・山林・漁場等の勤務先以外での農林漁業に関する作業 工場等の現場作業 工事、電気・ガス・水道の検討、点検、調査、自動車・機械などの出張修理、ビル・道路などの建設・補修、清掃などを含む 上記以外の勤務先以外での仕事 業務上の送迎、業務上の預金、出金など
6 通学先・通園先・通学先・通園先	通学先・通園先への登校・登園 小学～大学、各種学校等での授業、幼稚園・保育園等への登園、ただし、料理・茶道・語学などの習い事、塾などは含まない（習い事は「15 塾・習い事・学習」で回答）
7 食料品・日用品等の買物	食料品・日用品等の日常的な品目に関する買物 食料品、日用品、生活必需品などの買物
8 食料品・日用品以外の買物	食料品・日用品以外の品目に関する買物 衣類、家具、電気製品、贈り物などの買物など（ウィンドウショッピングを含む）
9 受診・デイサービス	病院等での受診・治療 病院や診療所等での受診、治療、検査、リハビリなど（つぎそい、見舞いは含まない） デイケア・デイサービス デイサービスセンターや介護事業者でのリハビリテーション、運動、身体機能訓練、健康チェック、食事、入浴、確保・レクリエーション活動など
10 送迎・つぎそい	子どもや高齢者、家族等の送り迎え 保育園等への送迎、介護施設への送迎、配属者の数通駅までの送迎など（仕事上の送迎は含まない） 他者の用事のつぎそい（行先で一様に時間を過ごす） 子どもの習い事等でのつぎそい、親の病院へのつぎそいなど
11 散歩・ジョギング・運動	散歩やジョギング等の広範囲を移動する運動 散歩、ジョギング、ランニング、サイクリングなど ジムや公園等の特定の場所での運動 クラブ・ジムなどの体力づくり、体育館での運動など
12 食事・社交	食事、パーティ等での交流活動 レストラン、料理店などの施設での食事 友人等との食事、パーティ、懇親会、交流会、忘年会、冠婚葬祭などの交流活動への参加
13 娯楽・文化活動	娯楽・文化活動 映画・美術の鑑賞、劇場、博物館、音楽・コンサート、スポーツ観戦、カラオケ、ボウリング、ゲームセンター、ダーツ、パチンコなど
14 観光・行楽・レジャー	観光・行楽、レジャー等の非日常的なイベント・余暇活動 名所・旧跡等への観光、ハイキング、山、ゴルフ、体験型レジャー、動物園・水族館、テーマパーク、温泉、宿泊・保養、祭り、花見など
15 塾・習い事・学習	塾・習い事・学習 学習塾での勉強、料理・茶道等での習いごと、自己研鑽のための研修・セミナー参加など（業務での研修を除く）
16 その他の私事	地域活動・ボランティア 自治会・町内会等でのごみ拾いや見守りなどの環境整備活動、在宅高齢者への給食サービス、入院中の子どもの学習指導や本の読み聞かせなど 行政手続き、預貯金・出金 行政手続き、預貯金、郵便投函、荷物・宅配物の預け入れ、投票 生活サービスの利用 散歩、美容、入浴、マッサージなど
17 帰宅	自宅への移動 勤務先、通学先、その他の外出先から自宅へ帰ってくる場合

7

記入のしかた